

《「活気のある学校」づくりを目指して》

生徒像【賢く、優しく、たくましく育つ生徒】

- 自ら学び、考え、思いや願いを表現できる生徒
  - 場に応じたあいさつと礼儀正しく行動する生徒
  - 互いの良さや違いを認め合い、思いやりのある生徒
  - 夢や希望を抱き、その実現に向け粘り強く立ち向かう生徒
- 「自立」「貢献」を学校生活のベースとする

学校像【意欲的で、元気な、安心・安全、笑顔の学校】

- 生徒たちが主体的に学習に励み、学力の向上を目指す学校
  - 生徒の笑顔が溢れる楽しい学校
  - 生徒一人ひとりが自己存在感や自己有用感を持ち、高い目標に向かって前進する学校
  - いじめのない、安心・安全に過ごせる学校
- 学校全体で「凡事徹底」を旨とする

教師像【生徒・保護者・地域に信頼される教師】

- 教育に情熱を持ち生徒の個性と良さを伸ばす教師
  - 生徒との対話を大切に生徒理解に務める教師
  - 常に研修と修養に励み、教師としての資質や指導力の向上を目指す教師
  - 使命感と学校経営への参画意識を持ち、高い倫理観とサービスの厳正に努める教師
- 「師弟同行」「率先垂範」を励行する

重点実践事項

本年度の重点：たくましく生き抜く力を育むために

- ◇生徒理解に基づき、個に応じた指導を推進する。
- 【確かな学力】基礎学力の定着と、自ら課題解決を図るための思考力・表現力・技能の育成する。
- 【豊かな心】生徒相互に認め合う活動を推進する。生徒個々の可能性の伸長を図り、夢や希望を育み、その実現に向けて努力する姿勢を支援する。
- 【健やかな心身】学習と諸活動の両立を図り、精神的、身体的なたくましさを育成する。

地域に根ざしてともに歩む学校教育と安全管理の推進

- 家庭や地域との連携、協力を深め、その願いや期待に応える。
- 小学校との連携の機会を設定し、系統的な指導に努める。
- 組織として、安全管理、学校事故の絶無に努める。

教職員一人一人の特性を生かし主体的な職責遂行を目指す組織的活動の推進

- 自己の特性を活かして企画・運営に意欲的に取り組み、学校の活性化に努める。
- 学校組織の一員として、自己の役割を遂行し職責を果たす。
- 自ら研修に取り組み、指導力・授業力の向上に努める。

【確かな学力の育成】

<基礎・基本の定着と諸能力の向上を図ります>

- ◇わかりやすい授業を展開します
  - 1 学習のねらいと見通しを明確にして、多様な考えを引き出し、生徒の主体的な学びの機会を設定します。
  - 2 ペア・グループ学習等の形態を工夫し、学び合う活動を位置づけ、個々の考えや理解を深めさせます。
  - 3 まとめの活動で学びを振り返り、内容の定着と考えや技能の変容・深まりを確かなものにします。
  - 4 ICT機器を活用し、効果的な学びを支援します。
- ◇主体的な学習態度を育てます
  - 1 家庭学習の習慣化を図り、自ら学習を計画し継続する力を育てます。
  - 2 将来の生き方を意識させ、具体的な進路の選択とともに、学ぶことの必要性や意義を考えさせます。
- ◇思考・判断・表現力の育成を図ります
  - 1 「なぜ」を大切にし、個および集団で考え、判断し、表現する学習活動を計画的に設定します。
  - 2 すべての教育活動を通して、自ら考え、判断・決定し、行動する意識を高めて実践させます。

【豊かな心の育成】

<思いやりの心や可能性に挑戦する意欲を育てます>

- ◇あいさつと礼儀、環境整備を大切にします
  - 1 時と場に応じたあいさつと礼儀作法を身に付けられるよう繰り返し指導します。
  - 2 身の回りの整理整頓や清掃活動を大切に、環境整備に対する意識と実践力を高めます。
- ◇自他の理解を深め、思いやりの心を育てます
  - 1 様々な集団活動や学校行事等を通して、互いに認め合い人間関係を築かせます。
  - 2 日々の生活の中で自己の役割や責任を果たし、集団へ貢献する意識を高めます。
  - 3 道徳の授業を核として、思いやりの心を育てます。
- ◇個々の能力や可能性の伸長を図ります
  - 1 前向きな目標を設定し、その実現に向けて努力する姿勢を認め、一人一人を応援します。
  - 2 3年間を見通し、これから生き方を考えさせる進路指導、キャリア教育の充実を図り、自己個々の可能性を伸ばせるよう支援します。

【健やかでたくましい心身の育成】

<自ら心身の健康の増進に努める態度を育成します>

- ◇健康でたくましい心と体をつくります
  - 1 運動能力、体力の向上に向けて、保健体育の授業を核として、日常生活全体で心身の成長を図ります。
  - 2 部活動指導を通して、仲間と協力しながら心身を鍛え、目標に向けて自己を高める姿勢を支援します。
- ◇健康教育の充実を図ります
  - 1 家庭と連携し、心身の成長を支える生活習慣と食習慣の確立を目指します。
  - 2 関係機関と連携し、交通事故や薬物乱用、ネットトラブル等の防止、性に関する指導等の充実を図ります。
- ◇生徒たちの悩みに寄りそいます
  - 1 生徒の観察や定期・臨時の教育相談、授業や諸活動及び日常生活での関わりを通して生徒理解に努め、モラルの遵守と前向きな生徒指導を推進します。
  - 2 家庭との協力及びSC、SSWや関係機関の活用・連携により、生徒個々のケースに合った理解と解決の方針を策定し、状況に配慮して取り組みます。

